

研究情報の公開PDFの原稿

承認番号	20-26
研究課題名	進行・再発肺癌における腫瘍微小環境と治療効果との関連性を検討する後ろ向き観察研究。
研究の意義・目的	薬物治療開始前の腫瘍組織検体を使用して腫瘍免疫に関する様々な蛋白を免疫染色で評価し、その蛋白の有無と治療効果との相関を明らかにすること。この研究は患者の免疫療法の効果が期待できるかどうかの評価を適切に行うための足掛かりとなることが期待される。
研究期間	承認日～ 2025年 10月 31 日(西暦)
対象者となる方	2015年12月から2020年7月に当院の呼吸器内科で、進行・再発肺癌に対して化学療法を受けた方および2015年12月から2020年12月に同院の耳鼻咽喉科で扁桃摘出術を受けた方が対象となります。
利用又は提供する試料・情報	試料：生検または手術で得られた腫瘍組織検体、摘出扁桃検体 情報：病歴、年齢、性別、喫煙歴、既往歴、内服薬、血液検査データ、CT画像、放射線治療歴、化学療法の内容、生存期間、治療に伴う有害事象。
利用者の範囲	共同研究機関（大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科 川口知哉）
診療科	呼吸器内科
代表施設と研究責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 呼吸器内科 川口知哉
試料・情報を公表する方法	研究成果は研究対象者を特定できないようにした上で学会や学術雑誌などで公表する
試料・情報の提供方法	提供する場合は例えばCDで研究対象者を特定できないように行う
本院の研究責任者	呼吸器内科 南 謙一
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否 されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	〒579-8026 東大阪市弥生町 18-28 石切生喜病院 電話:072-988-3121教育研究センター 秘書 谷川 (文書の場合は研究責任者に、電話の場合は秘書の谷川に連絡下さい)